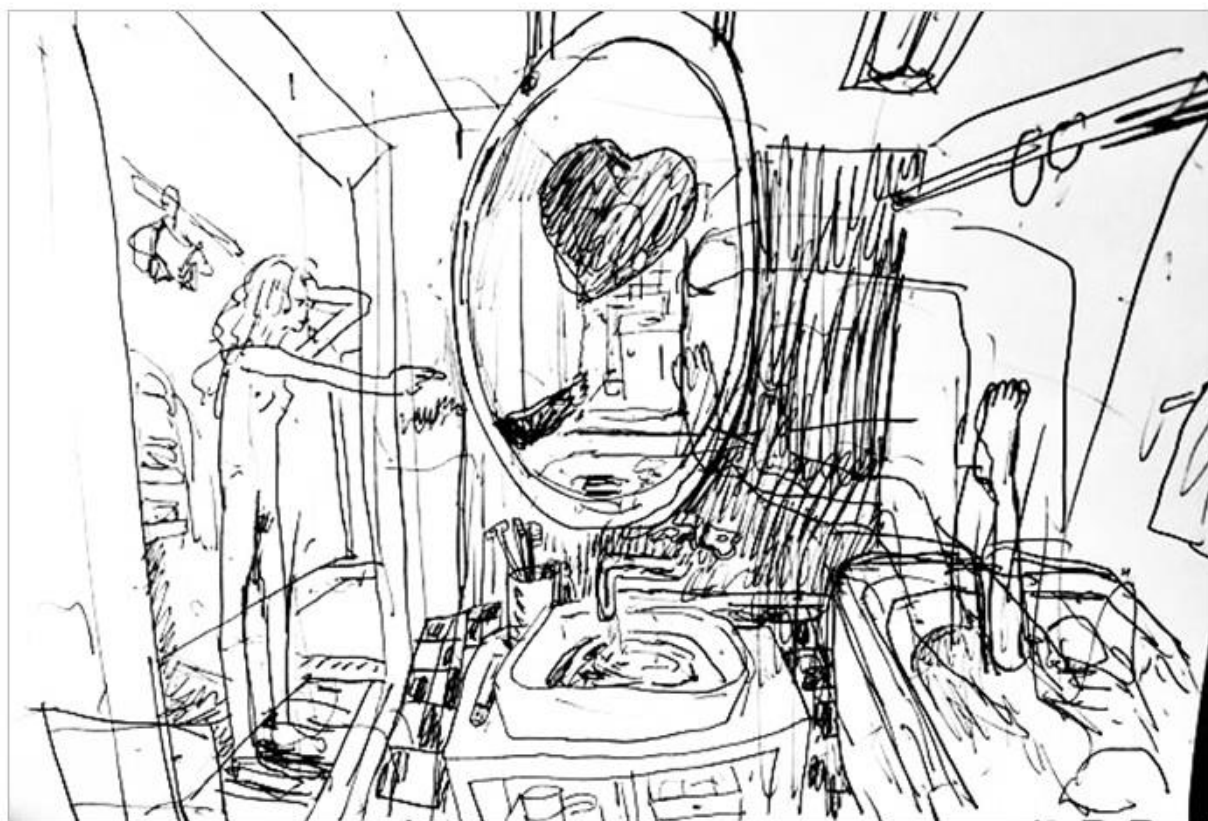


◆ディスクユニオン神保町店が独自に作成したフリーペーパー◆

音読帖



vol. **68**

illustrations by Sumire Tanaka

いいなあと思っただらあつとい
う間に関東は梅雨入り。シトシト
雨と梅雨の狭間の太陽が日に日に
夏本番の予兆。。。先月は何を聴い
て何を買ったかなと思ひ返してみ
ると、『discos=ディスコ』です。

こちらは今まで結構スルーしてい
たライン。ディスコ=軟弱な音楽
で軽薄と思ひ込んでいた自分が恥
ずかしくなります。良く売れて人
気があり時代を築いた音には何か
しらげっとくるものがあつたので
す。ソウルやファンクといった黒
いビートがバックビートにありな
がらも、フィラデルフィアソウル
のようにライトでメロウな都会的
な要素を含むためカッコいいんだ
けど聞き方によってはちょいダサ
感がある。このちょいダサ感に今
は痺れている。しかし演奏力と歌
唱力は逸品！録音技術も70年代
最高のグレードだと私は感じてい
る。今まではiPhoneやディス
ココンピCDでしか聞いていなか
ったのだが、finchで聴くとバキ
バキなのです。デジタルには収ま
りきれない何かレコードには多
く含まれます。その何かが劇的
にディスコをカッコ良く聴かせて

くれるのかもしれない。MIXも
小さなスピーカーで聴く向けでは
なくラージスピーカーやクラブで
の大音量をイメージしたMIXだ
つたのだと今更ながら知りまし
た。ベースもドラムもタイトに音つ
くりしているのは、大音量でクラ
ブでかけた際に低域が必要以上に
回らないようにするのが、DUMIX
サーでのEQコントロールがしや
すいことを意識したMIXだった
と考察しています。

毎日毎日思いますが、まだ知らな
い音楽が多すぎて脱帽です。そん
な知らない音楽や知っていても聴
いてこなかった音の発見をするの
が楽しくて日々探求し掘り続けて
いきたいものです。皆さまも熱中
症に気をつけつつどうか素晴らし
い音楽ライフをお過ごしください
！では、今月はこの辺で失礼い
たします。



(暴れはっちゃく超太郎)

連載コラム

インダストリアル・ノイズに

ついでの考察

《ジョルジュ・バタイユ6》

何故アセファルが解体してしま
ったのかという事は当時のバタ
イユにとって重大な問題であつた
はずです。この問い向かう上での
大きなヒントを与えてくれたのは
バタイユよりいくつかな下の思想
家、モーリス・ブランショでした。
その時のことをバタイユはこのよ
うに語っています。

「ブランショは、目的や権威は推論
定期志向が要求するものと指摘
した。私は自説に固執して、最終
段階の内的体験がどんな様相を示
すかを描き出してみせ、どうして
それが権威も何もなしに可能だと
思うのかと尋ねた。ブランショは
体験それ自体は権威だと答えた。
そして、この権威という問題をめ
ぐって、それは償われなければな
らない、と答えた。」
推論的思考とはピュイサンスに基
づく思考法のことだと考えて良い

でしょう。また、後半で言われる
権威とはフォルスの権威のことに
相違ないと思われます。

ブランショはフォルスがもたらす
体験は一回性によって定義づけら
れる体験であり、それは決して持
続しないの、ということ。「罪を償
う」という言葉によってバタイユ
に伝えました。

ここでアセファルのことを思い
出してみると、それはフォルスの
もとに集う集団であつたはずなの
に、バタイユはそこに持続的な権
威を保たせようと企てていたこと
が明らかになります。このブラン
ショの助言を受け、バタイユは主
著たる『内的体験』を完成させま
す。

(篠崎奏平)

ナカさんの寄席日記



皆さん、夏野菜、何がお好きです
か？カボチャは落語によく出てき
ます。有名なのは与太郎唄の「かぼ

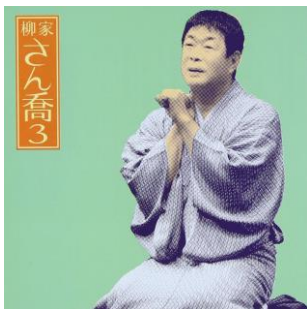
ちゃ屋」と人情唄の「唐茄子屋政
談」。ちなみに「なすかぼ」なんてい
う寄席の踊りもあります。落語の
楽しいところは季節感のある唄が
多く、カボチャが出てくると夏だ
なあなんてふうに感じます。

さて「唐茄子屋政談」ですが、主人
公は商家の若旦那、道楽が過ぎ勤
当され乞食同然になり下がり、つ
いに大川に身を投げて死のうとし
ているのを叔父に助けられ、とい
う所から始まります。厳しいけど
情け深い叔父さん、ダメな甥っ子
に「心入れ替えて叔父さんの商い
を手伝え。カボチャ売りをやれ」と
甥に天秤棒担がせて行商に出しま
す。遊び人だった若旦那はカボチ
ヤ売りなんてかっこ悪いし、売り
声も恥ずかしくて大きな声が出せ
ずにモジモジ・・・。

去年の8月、都内某ホールに柳家
さん喬師匠の独演会に行きました。
ところが・・・なんでも施設使用の
申請が云々で舞台の照明がつけら
れないとのこと。高座もボンヤリ
しか見えません。。。(えー！こん
な暗い中でじっとさん喬師匠を見
つめるなんて目が疲れる・・・)と不
満に思いましたが、かえって薄暗

いというのが落語に良い効果を生み出したのが「唐茄子屋政談」の若旦那が遠くの吉原を眺めるシーン。吉原田圃の向こうに明るい光を放つ懐かしい吉原の里。花魁は元氣かなあ、吉原は楽しかったなあと思いい出に浸りながら（とーなすやでーござい：）と売り声の練習をする若旦那の後ろ姿が（私には）見えました！暗い高座のさん喬師匠の漸の向こうに。舞台の灯りがつかなかったおかげで私たちの想像力がフル回転して、落語の中の風景がすうーっと浮かび上がった一瞬でした。柳家さん喬師匠の落語は情景描写が素晴らしい。ただ言葉だけなのに雪が降っているのが「見えたり」寒々とした空気が「感じられたり」、なかなかここまで映像見ているように感じられる漸家さんはいません、これぞ話芸！しかし、なんで落語に出てくる若旦那ってみな、本当は素直で優しくていい子なのに道楽に狂っちゃうんでしょうねえ。。。

素朴だけど美味しそうですね。
(仲綾子)




◎柳家さん喬3「唐茄子屋政談」
「朝日名人会」ライブシリーズ33
／SICリー37／ソニー

★落語CD・DVD・関連本・レコードなど高価買取いたします！

5月の神保町店
新譜販売トップ3!

注目の神保町ランキング！5月のトップ3は…

【第一位】秦基博「ひまわりの約束（フィンチ）」



【第二位】eero「POLY LIFE

MULTI SOUL



【第三位】田中雄二「エレベーター」
ミュージック・イン・ジャパン 日本
本のBGMの歴史



1位は秦基博が映画「STANDBY ME ドラえもん」主題歌として2014年にリリースした名曲が待望のフィンチでリリースしたもので、2000枚限定ということもあり予約も多かったです！
2位はeero、3年ぶり4枚目。2種類あった初回盤・DVD付とインストCD付がほぼ同枚数売れているのが印象的で、高い音楽ファンからの支持の高さを感じました。

3位は相変わらず読み応え抜群の田中雄二の新作。先月もRSD限定アイテムを除けば1位だったのでロングセラーです。

買取関連情報!

CD・DVD・ブルーレイ・音楽本買取20%
UP+ボーナス
プラスキャン
ペーン
6/16(土)まで
7/2(月)まで

この機会に大量のご売却ご検討ください！
詳しくは店頭またはブログなどでご確認ください。

【出張買取、訪問買取強化中】

■都内全域、関東近郊、日本全国、世界まで伺います！（その他地域の方もご相談ください）
まずはお電話にてご相談ください
フリーダイヤル
0120-071-660

※当店スタッフがお客様のご自宅まで訪問いたします。

※各種ジャンルCD、映画、レコードの大量処分はお任せ下さい！
50点以上からお気軽に「ご相談ください」。

CD・レコードの中古買取は51年の査定実績、安心・信頼のディスクユニオンへお任せください。

ディスクユニオン神保町店
買取センター
フリーダイヤル
0120-071-660

編集後記

6月に入ったばかりだということに今日は真夏日でジリジリと灼熱の神保町でした。で、明日は台風接近で雨で寒いという…。みなさん、体調には十分お気を付け下さいね。6月は祝日もなく梅雨でなんとなく憂鬱ですが、音楽聴いて楽しい気分で行き先にはまた来月！

音読帖「第六十八刊」
発行日 二〇一八年六月十日
編集・発行元 ディスクユニオン神保町店
このフリーペーパーに関するお問い合わせはこちらまで。
dkg@diskunion.co.jp

本誌記載内容の無断転載は固くお断りします。